



おひさまだより

2020年2月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵 弘子



子どもたちのキラキラした笑顔とともに、年が明けました。今月は友達との絆を深めて充実した毎日をご過ごすとともに、4月からの新生活に向けて準備をしていきたいと思ひます。

3日に4、5歳児クラスは、みんなで力を合わせて長い恵方巻を作ります。午後は各クラスオリジナルのオニの面をつけて豆まきを楽しみます。オニが出てきた時の反応が楽しみです。

「なかよし会」のお店屋さんごっこの準備もあり、2月には楽しいことが盛りだくさんです。



2月の行事

3日（月）豆まき・バイキング（幼児クラス）・恵方巻づくり（4、5歳児）

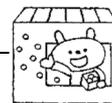
5日（水）不審者訓練

6日（木）英語であそぼう

12日（水）おはなし会

18日（火）なかよし会

20日（木）英語であそぼう



25日（火）乳児誕生会・バイキング（幼児クラス）

26日（水）幼児誕生会

27日（木）避難訓練

28日（金）ぞう組お別れ遠足



2月5日から2月19日までアルファ医療福祉専門学校の学生さんが保育実習にきます。実習しながら、生麦の子どもたちとの触れ合いを楽しんでもらいたいと思ひます。

ひよこぐみ

2回目の写真販売が終わりました。笑顔をか메라に収めるのは至難の業ですが、先生たちはとても上手に自然な笑顔を写しています。それだけ子どもたちの中に入り、遊び、触れ合っているからこそ、シャッターチャンスだと思います。写真を見て、4月の赤ちゃんの頃を思うと、ずいぶん成長したなと感慨深いです。



あひるぐみ

「かして」「いいよ」などの繰り返しを楽しむようになりました。ことばの意味と体の動きが結び付き、人とのやりとりをすることの楽しさを感じているようです。子どもたちは体温調整がうまくできないので、風邪をひいたり、熱を出したりしてしまいます。寒い日も元気にテラスや園庭で遊んでいますので、衣服での調整をお願いします。



いすぐみ

「せんせいやって…」から今では「じぶんでやりたい」という気持ちが大きくなりました。外に出る時の上着も時間がかかりますが、ファスナーの開け閉めを頑張っています。簡単なお手伝いもできるようになり、いろいろなことに意欲的に挑戦し、嬉しそうに頑張っている姿はとてもほほえましいです。紙パンツで過ごせる子ども多くなってきました。



うさぎぐみ

きりん組になる気持ちの表れか、保育士が話を始めると、お行儀よく座って先生の目を見てお話を聞いている姿が見られます。その反面、自由遊びの時の子どもたちは、男の子も女の子もお人形をおんぶしたり、ごちそうを作ったり…おままごとが大好きで、まだまだ幼いところもあります。進級した時の子どもたちの様子を思い浮かべ、今から楽しみにしています。



きりんぐみ

保育士が、その日の内容を決めてしまうことばかりでなく、今日は何する???この問いに「〇〇したい」「〇〇がいい」と子どもたちの声にこたえています。友達と意見を出し合い制作を行ったり、じっくり興味のある遊びを楽しんだりしています。先日はぞう組と一緒に総持寺までお散歩。行きは元気に「行ってきま〜す」と笑顔で手を振って出かけましたが、帰りは。。。(笑)



ぞうぐみ

「ぼくは〇〇小学校」「わたしは〇〇小学校にいくの」と友だち同士の会話を楽しんでいます。期待と不安が入り混じるこの時期、近隣の小学校と連携して交流会を行いました。1年生のお兄さん、お姉さんとゲームをしたり、プレゼントをもらったり、一緒に遊び「たのしかった〜♪」と帰ってきました。進学への期待も少し膨らんだようです。



【看護師通信】

看護師

一月中から、溶連菌感染症が流行しています。症状は、発熱(熱が出なかつたり、微熱程度のこともあります)、のどの痛み、体の発疹、イチゴ状舌などです。これらの症状がみられたり体調不良の際には、受診のご協力をお願いいたします。



溶連菌感染症にかかると抗生剤を服用する必要があり、服用開始後24時間を経過するまで登園はできません。登園の際には「登園届(保護者が記入)」が必要です。また、登園後も抗生剤の服用があり、園でも飲む必要がある場合には、主治医が記載した「与薬に関する主治医意見書」と、その記載内容を参考に保護者が記載する「与薬依頼書」が必要です。これら書類は、事務所もしくは生麦保育園のしおりにあります。

